

ゼミ B 平成 22 年 9 月 26 日 (日) 10:30 ~ 12:00

場所/記号		テーマ・講師	ゼミの内容等	備考
吉田	B 1	模型で確かめる！ 地震で建物はどう揺れる？ 佐藤 裕一 (工学研究科助教)	地震が来るとなぜ揺れたり壊れたりするのでしょうか。このゼミでは参加者がグループに分かれ、紙を使って形・大きさの違う模型を作ります。この模型を小型振動試験機で揺らし、揺れ方の違いを観察しましょう。	
吉田	B 2	アジアの村で学んだ 生きる知恵 —実践型地域研究の紹介— 安藤 和雄 (東南アジア研究所准教授)	実践型地域研究が目標としているのは、知恵の学問です。知恵は、人と人、自然と人との交流で啓発され、自覚されることで身についていきます。知恵が自分の狭い見方を変えます。バングラデシュやミャンマー、アルナーチャルプラデシュ（インド）で私が現地の人から学んだ知恵を題材に、皆さんと、知恵の学問について考えてみます。	
吉田	B 3	中国芸術理論概説 宇佐美 文理 (文学研究科准教授)	中国の絵画理論は、現代の我々の芸術や美意識に大きな影響を与えています。この講義では、中国絵画の作品や芸術理論に関わる文献を紹介しながら、その概要を講義します。	
吉田	B 4	英語の最先端：話せば分る！ 恋人よりよほど扱いやすい？ 青谷 正妥 (国際交流センター准教授)	世界の最高峰、国連や FBI の言語エキスパート達の共通点は、話す訓練に費やした時間。話せるから書け・読め・聞けると言う逆転・逆流の発想が日本人を救う。『話せば分る、出来る！』発話中心のどんな学習・教育が、なぜ運用力に直結したのか。TOEIC・TOEFL 満点、英語検定 1 級の数学者が著書「英語勉強力」に基いてクールにお話しします。	
吉田	B 5	インターネット探検隊 ：世相や人物関係の再発見 吉川 正俊 (情報学研究科教授)	インターネットは、現実社会の射影であり、私たちの生活に多大な影響を与えつつあります。インターネットから見た現実社会を実際のシステムを用いて説明し、それを機械で実現するための仕組みを紹介します。さらに、開発したシステムを用いた体験学習を行います。	
吉田	B 6	宇宙からの気候観測 西 憲敬 (理学研究科助教)	エルニーニョや北極振動とよばれる自然の気候変化は、人間の暮らしに大きな影響を与えます。また、人間活動の影響による地球温暖化が懸念されています。気候変動を知るためには衛星からの観測が大事です。どのようにして観測されるのかを理解しましょう。	
吉田	B 7	アラブ文学 —世界を変える文学 岡 真理 (人間・環境学研究科教授)	アラブ文学と言えば「アラビアン・ナイト」が有名ですが、実はアラビア語でいろんな現代小説が書かれています。そこには、私たちの知らないいったいどんな世界が広がっているのでしょうか？そして、小説を読むことは、私たちにとってどんな意味があるのでしょうか？文学の魅力、アラブ小説の魅力についてお話しします。	

ゼミ B 平成 22 年 9 月 26 日 (日) 10:30 ~ 12:00

場所/記号		テーマ・講師	ゼミの内容等	備考
宇治	B 8	見て知る遺伝子 DNA 青山 卓史 (化学研究所教授)	生物が遺伝情報の媒体として持っている DNA についてその研究の歴史を概説し、分子としての実体を模型やアニメーションなどを使って説明する。また、簡単な実験を行い、実際に DNA を観察する。	
宇治	B 9	シロアリ： 害虫それとも益虫？ 吉村 剛 (生存圏研究所教授)	シロアリは住宅の害虫として嫌われる存在である。しかし、自然界では森の掃除屋として重要な役割を演じているとともに、今バイオエネルギー生産に役立つ虫としてその可能性が注目されている。シロアリは害虫かそれとも益虫か？講義と実習を通じて一緒に考えたい。	中学生のみ
宇治	B 10	森林に降った雨の行方 —森の手入れをしないと どうなるの？— 宮田 秀介 (防災研究所助教)	近年、森林に対して「緑のダム」(水源涵養機能・洪水緩和機能)の働きが期待され、人工林では適切な管理をしなければその機能が十分に発揮されないとされている。これを検証・評価するには森に降った雨がどのように流出するかを知る必要がある。最近の研究で明らかになってきたことを紹介しながら、森林流域の水流出・涵養と森林管理について考える。	
宇治	B 11	観測地震学 —地面の揺れを感じよう— 加納 靖之 (防災研究所助教)	地震が発生したときに報道される震度やマグニチュードはすべて地震計で測定した地面の揺れをもとに算出しています。また、地震がつくりだす地面の揺れ方を調べることによって、地震の起こった場所(震源)や断層の動き方、地下や地球内部の構造などがわかります。この実習では地震計を使って地面のわずかな揺れを測ってみましょう。	
宇治	B 12	「材料科学 —見てみよう、測ってみよう！ エネルギー・環境分野で活躍 するファインセラミックス 先端材料」 鈴木 義和 (エネルギー理工学研究所助教)	携帯電話などの電子機器や環境を浄化する光触媒、さらには身近な化粧品にいたるまで、ファインセラミックスはさまざまな分野で活躍しています。このゼミでは、実習形式で走査型電子顕微鏡や X 線回折装置などの先端分析機器を使い、身の回りにあるファインセラミックスがどのような構造や特徴を持つのかを調べます。	
吉田	B 13	京大生による キャンパスミニツアー & なんでも質問コーナー	文系・理系の学部棟などをご案内します。まず、最初に京大のシンボルである時計台を、各施設の合間に食堂などを巡ることにより、京大内の基本施設をご紹介します。また、ツアー終了後には、なんでも質問コーナーで、「大学ってどんな勉強をするの?」「大学生ってどんな生活してるの?」などなどいろいろな疑問をぶつけてみよう。	中学生のみ C13と同内容です。